

# 1日目 6月18日(金)

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
パシフィコ横浜 会議センター	第1会場	メインホール	9:00-9:20 ・開会式 ・大会長 講演  緩和医療の今を考える - 初心忘るべからず - 大会長:橋口 さおり	9:30-11:00 シンポジウム27 日本緩和医療学会学術大会の意義を 問う-激変する時代に我々が集う意味- 座長:長岡 広香 演者:志真 泰夫、有賀 悦子、 宮下 光令	11:10-12:10 招待講演2 人類は麻薬とどのように 関わってきたのか 座長:佐藤 哲観 演者:船山 信次	12:25-13:25 ランチョンセミナー1 緩和ケアにおけるコンコー タンスの実現を目指して 座長:齊藤 洋司 演者:組橋 由記、 林 梨子 共催:第一三共株式会社  オンデマンド配信なし	13:35-14:35 特別講演1 能楽の時代を超えた役割 座長:橋口 さおり 演者:宝生 和英	14:50-15:50 スイーツセミナー1 がん悪液質の薬物療法 と「食」に関する患者・家 族の支援 座長:井上 彰 演者:佐々木 治一郎 共催:小野薬品工業株式会社  オンデマンド配信なし	16:00-17:00 特別講演2 緩和領域における臨床 研究立案のための統計 チェックポイント 座長:宮下 光令 演者:新谷 歩			
	第2会場	301+302		委員会企画2 「がん疼痛の薬物療法に関するガイド ライン2020年版」を身近で活かす 座長:余宮 きのみ、中島 信久 演者:武井 大輔、大坂 巖、 松尾 直樹、馬渡 弘典	招待講演9 認知症BPSDの在宅緩和 ケア成功の秘訣 ~BPSD患者の9割は精 神科病院入院が回避でき る~ 座長:長尾 和宏 演者:梁 勝則	ランチョンセミナー2 オピオイド鎮痛薬の現状 問題と対策 -疼痛学EBMで検証 - 座長:山口 重樹 演者:金井 昭文 共催:ムンテファーマ株式会社  オンデマンド配信なし	招待講演5 いのちの可能性を共に 探求する場 座長:朴 順禮 演者:稲葉 俊郎			招待講演7 情報”砂の一粒”時代に、 「役立つ情報」をどう伝 えていけばいいか 座長:尾坂 咲弥花 演者:佐藤 尚之		
	第3会場	303+304		シンポジウム13 遺族ケアと、遺族になった後の悲嘆を 軽減するための家族ケア 座長:松岡 弘道 演者:池永 昌之、岡山 幸子、 山岸 暁美、竹内 恵美、 西村 詠子	講演9 呼吸困難がある患者の日 常を少しでも取り戻すた めに医療従事者としてで きることは？ 座長:田中 桂子 演者:菅野 康二	ランチョンセミナー3 苦痛緩和が難しい患者へ の治療と向き合い方 座長:川原 玲子 演者:池永 昌之 共催:東レ株式会社/ 大日本住友製薬株式会社  現地開催のみ (WEB参加者は観覧不可)	講演7 永寿総合病院で起きた新 型コロナウイルスのアウト ブレイクの経験から、緩和 ケアにおけるオンラインの 可能性と限界を考察する 座長:関根 龍一 演者:廣橋 猛	スイーツセミナー2 緩和的放射線治療の実際 -診療連携の観点から- 座長:矢ヶ崎 香 演者:高橋 健夫 共催:一般社団法人 がん医 療の今を共有する会(ACT)  現地開催のみ (WEB参加者は観覧不可)	講演11 緩和ケア教育に必要な医 学教育の知識 座長:飯嶋 哲也 演者:小杉 俊介、 竹之内 沙弥香、 飯嶋 哲也			
	第4会場	315		シンポジウム17 抗がん剤のやめどきをどう支えるか 座長:廣橋 猛 演者:平本 秀二、西 智弘、 久住 真有美、浜谷 千枝子、 栗原 幸江、刀彌 智之	講演5 死を意識した患者への支持 的カウンセリングの行方 座長:柏谷 優子 演者:清水 研			講演2 がん疼痛治療における自 己調節鎮痛法 座長:上野 博司 演者:飯嶋 哲也、 坂本 岳志	講演3 緩和医療で活躍する現役 外科医 座長:下山 理史 演者:坂本 雅樹、 廣野 靖夫	講演12 緩和ケアにおける対話を 通じた教育 座長:新幡 智子 演者:柏谷 優子、 前滝 栄子		
										共催セミナー5 難治性疼痛を持つ患者の 苦痛に対する対処法 座長:川原 玲子 演者:下山 理史 共催:帝國製薬株式会社/ テルモ株式会社  Live配信1回のみ		

※共催セミナー1~4 (オンデマンド配信のみのセッション) 以外の企業協賛セミナー (モーニング、ランチョン、スイーツ、スポンサード、共催セミナー5) はオンデマンド配信はございません。

